

住民自治で創る川西のまちづくり ~1200人を支え、100人が働き、170人が関わり、30万人が訪れる郷へ~

広島県 三次市
川西自治連合会

1 社会資本の概要

「川西郷の駅」「ほしはら山のがっこう」「ウォーターランド川西」「リバーサイドウォークロード」「川西診療所」「小規模多機能施設」「フラワーライン川西」。取組みを始めて10年、私たちの地域にはこんな施設や事業が生まれてきました。

「川西郷の駅」は、地域の生活拠点として新たに作り出したものです。「ほしはら山のがっこう」は、廃校になった小学校を活用して作ったもので、田舎

体験型交流の場となっています。「ウォーターランド川西」「リバーサイドウォークロード」は、川に親しむための施設で憩いの場になっています。「川西診療所」「小規模多機能施設」は、医療と介護の一体化を目指して設置しました。「フラワーライン川西」は事業名ですが、地区内を縦貫する国道沿いにサルビアのプランターを7kmに渡って並べているもので、秋の風物詩となりました。



川西郷の駅 ほしはら山のがっこう フラワーライン川西 ウォーターランド川西

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

川西地区は、人口5万4千人の広島県三次市の南部に位置する人口約1000人の小さな地域です。市の支所、農協、商店街、ガソリンスタンド等以前はあった施設は、どんどん撤退していきました。そのことに危機感を覚えた住民自治組織である「川西自治連合会」は、自ら故郷を守ろうと立ち上がります。

した。これには、課題に対し「だれが」「いつまでに」「どのようにする」かをまとめています。地域の夢を見える化することで、徐々に改善へと動き始めます。10年間の取組みで、上記の社会資本が出来上がってきました。

私たちの取組みは行政と一体となって、夢を絵に描き、文字にすることで形作られたのです。

まず、地域の願いをビジョンという形にまとめま



地域の現況図（資源マップ） キャッチコピーとキャラクター ビジョンに描いた将来のわが町

3 活動の成果や波及効果等

郷の駅がオープンして、5か月余り、来店者も10万人を超えました。ほしはら山のがっこうの利用者も毎年3千人に達しています。地域のイベントには、毎回300人余りが集っています。また、フラワーライン川西も定着して駅伝大会を中心に数多くの人が集まります。

サブタイトルに掲げた数値に近づいてきています。この成果が励みとなり、地域の一体感がさらに深まり、地域への誇りや暮らすことの生きがい、そして希望が生まれました。



運動会で集まる笑顔



山のがっこうの体験活動

郷の駅オープンを祝う地域住民

喜びの声



受賞者

川西自治連合会
会長 福永 要

コメント

選定されたこともとてもうれしいのですが、何よりも地域住民の新たな誇りや生きがいを創りだせたことが本当にうれしいです。

自治活動とは、行政と住民が一体となってその地域にふさわしい喜びを生み出していくことだと感じています。

この受賞を新たなスタートと考え、これからも努力したいと思います。

活動内容

里づくりビジョンの実現
生活拠点の形成・体験交流の促進
地域行事の活性化 など

活動の経緯

- 平成 16年 川西自治連合会の設立
- 平成 18年 第1次ビジョン策定
- 平成 20年 ほしはら山のがっこう NPO 法人化
- 平成 25年 (株)川西郷の駅設立
- 平成 28年 第2次ビジョン策定
- 平成 29年 郷の駅完成

所在地

広島県三次市三若町2651-1

活動主体及び連絡先

川西自治連合会 (0824-69-2526 川西コミュニティセンター内)

対象となる社会資本

川西郷の駅・ほしはら山のがっこう・ウォーターランド川西・フラワーライン川西・一般国道375号等
※管理者：(株)川西郷の駅・NPO法人ほしはら山のがっこう・広島県・三次市



手づくり郷土賞

グランプリ 2017

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

グランプリ 2017

講評

大賞部門

一般部門

資料編